

TECHNICAL DATA

K I K U S U I

種 類	ポリマーセメント系下地調整塗材
商 品 名	BR-AD

第4版 作成日：2016年11月24日

菊水化学工業株式会社

標準施工仕様書

- 種類：ポリマーセメント系下地調整塗材
- 商品名：BR-AD
- 用途：コンクリート・モルタル・ALC板等の下地調整用，露出鉄筋の防錆処理用，各種塗装面の塗替え下地調整用，キクスイ BR工法用，0.2mm未満のひび割れを改修するシール工法用
- 適用下地：コンクリート・PCパネル・セメントモルタル・ALCパネル・
コンクリートブロック・各種塗装面
- 部位：内外部壁面
- 工程

《鉄筋防錆処理に用いる場合》

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量
防錆処理	BR#AD 主材：10kg 混和液：5kg	刷毛：水性刷毛	1 2	24以上 工程内 5以上	約150m/セット (9mm ² 鉄筋)

《下地調整に用いる場合》

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量
下地調整	BR#AD 主材：10kg 混和液：5kg 清水：0～1L	吹付：リシガン 刷毛：水性刷毛 左官刷毛 ウールローラー	1 2	24以上 工程内 5以上	約0.8kg/m ² (0.5mm) 約18m ² (0.5mm) 混練比重：約1.7kg/L 練り上り容量：約9L

《接着増強に用いる場合》

工程	材料・調合	施工用具・条件	塗回数	間隔時間 (20℃)	所要量
下地調整	BR#AD 主材：10kg 混和液：5kg 清水：0～1L	刷毛：水性刷毛 ：左官刷毛 ウールローラー	1	0.5 以内	約0.6kg/m ² (0.35mm) 約25m ² /セット(0.35mm) 混練比重：約1.7kg/L 練り上り容量：約9L

(注) 上記の各数値は、全て標準のものである。施工方法、施工条件により各々多少の幅を生じることがある。

● 下地処理

1. 鉄筋防錆処理に用いる場合

- (1) 鉄筋の廻りの脆弱な部分をハンマーやタガネを用いて入念にはつり健全な鉄筋が露出するようにする。
- (2) 鉄筋の裏側まで錆が及んでいる場合は裏側まではつり取る。

2. 下地調整及び接着増強に用いる場合

- (1) 下地の乾燥は、十分行うこと。(含水率10%以下、pH10以下)
- (2) コンクリート面の突起物及びレイトランスはグラインダーかけ又は皮スキなどで除去する。
- (3) 汚れ及び付着物は、ワイヤーブラシ・研磨紙・布等で除去し必要に応じて水洗いする。
- (4) 下地面が極度に乾燥している場合は、適度の水湿しをする。
- (5) 旧塗膜の汚れ、脆弱層は高圧水洗機等を用いて洗浄する。

● 工 法

1. 材料の混ぜ合わせ

- (1) 材料は、混和液5kgに主材10kgを徐々に加え固練りし、均一に混ぜ合わせる。必要に応じて0～1Lの清水で軟度調整する。
- (2) 材料の調合は、正確に行う。
- (3) 可使時間は1時間(20℃)です。
- (4) 可使時間を過ぎた材料は、練り直して再度使用しないこと。

● 施工方法

1. 鉄筋防錆処理に用いる場合

- (1) 練った材料は、小刷毛を用い鉄筋面にすり込むように塗り付ける。
- (2) 1～2回塗りとして、塗り厚は1mmとする。

2. 下地調整及び接着増強に用いる場合

- (1) 工法は、吹き付け塗り又は刷毛、ローラー塗りとし、だれ、塗り付けむら、塗り残しのないように均一に塗り付ける。

● 気象条件

- (1) 施工場所の気温が5℃以下、湿度が85%以上又は結露の発生が考えられる場合は塗膜の乾燥過程で種々の欠陥を生ずることがあるので施工を避ける。
- (2) 外部の施工で降雨、降雪の場合またはそのおそれがある場合及び強風時は施工を避ける。

● 材料保管

- (1) 材料の主材は湿気や水掛かりに注意し、混和液は直射日光下及び0℃以下での保管は避ける。

組 成 表

種 類 ポリマーセメント系下地調整塗材

商 品 名 BR-AD

荷 姿 BR-AD

主 材 NET 10kg/袋入

混和液 NET 5kg/缶入

組 成

● 主 材

内 容	重 量 (%)
無機質結合材	44.2
骨材	54.1
添加剤	1.7
計	100.0

● 混 和 液

アクリル樹脂エマルション	39.9
水	56.8
防錆剤	3.0
添加剤	0.3
計	100.0

性 能 試 験 成 績 書

種 類	ポリマーセメント系下地調整塗材	
商 品 名	BR-AD	
供試材料	BR-AD [主材] [混和液]	
試験方法	JIS A 6916:2006に準拠 (下地調整塗材 C-1)	
試験項目	試 験 方 法	結 果
軟度変化 (%)	-20%~20%	-6
耐衝撃性	ひび割れ及び剥がれがないこと	合 格
耐ひび割れ性	ひび割れがないこと	合 格
付 着 強 さ	標準養生	0.7 N/mm ² 以上
	低温養生	0.5 N/mm ² 以上
吸 水 量	2.0 g以下	0.3
耐 久 性	割れ, 膨れ及びはがれがなく, 付着強さが 0.7 N/mm ² 以上 であること	合 格 1.5
可とう性	JIS A 6909に準拠 ひび割れがないこと	異常なし
透水性	JIS A 6909に準拠 0.5ml以下	0.15ml
防錆性	JIS Z 2371に準拠 1,000時間	異常なし
<p>※ 結果数値は試験値であり品質保証値ではありません。</p> <p style="text-align: right;">試験実施日：2011年5月25日</p> <p style="text-align: center;">-以下余白-</p>		